

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 029	提案機関名 農業技術センター 横浜川崎地区事務所
要望問題名 露地コギクにおける環境保全型防除剤の効果について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 川崎市の露地コギク圃場は周囲を住宅に囲まれて、農薬散布による防除が行い難い状況になっている。住民に安心を与えることができ、生産者の健康にも優しい花き類登録のある環境保全型防除剤の効果試験をお願いしたい。 露地コギク栽培農家数、川崎市10戸。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術所 ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産環境部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	露地コギクで防除対象となるアブラムシ類やハダニ類に対する環境保全型防除剤としては、還元澱粉糖化物液剤（商品名：エコピタ液剤）、デンプン液剤（商品名：粘着くん液剤）、脂肪酸グリセリド乳剤（商品名：サンクリスタル乳剤）があります。これらは農薬登録取得時に花き類の数品目で薬効試験を行っており、試験データも公開されていますので、効果についてはそちらをご参照ください。これらの薬剤や天敵製剤の、現場に合った使用方法につきましては現地対応をお願いしたいと思っております。問題点等が出てきました折には、ご相談に応じます。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			